

児童競争力や仲間意識向上



香美町が展開する学校間スーパー連携チャレンジプランの成果を報告する浜上町長＝1月30日、東京都港区の笹川記念会館

公益財団法人ブルーシーアンドグリーンランド(B&G)財団(梶田功会長)の全国サミットが1月30日、東京都内で開かれ、香美町が取り組む「学校間スーパー連携チャレンジプラン」について、浜上勇人町長が発表した。少人数の小学校が連携して合同授業を行うことで、子どもたちの競争力や仲間意識の向上に役立っていると語った。

浜上町長は「合同授業の一例として、少人数校では実施困難だった農業や牛の飼育の現場を見学することが可能になったと説明。「先人の働きや苦労により地域が発展したことを知る機会ができた」と述べた。また授業後の児童の様子について、「仲

B&G全国サミット 浜上・香美町長が報告

間意識が芽生え、行動を共にしようとする姿が見られた」と指導に当たった教諭の感想を踏まえ、成果が現れていると強調した。

活動報告は同町など4自治体が行った。サミットのテーマ「体験活動で健やかな子どもたちの成長を」に基づき、同財団が全国の自治体の参考になる取り組みを厳選。同プランは、少子化で学校の統廃合が増える中、全国的にも珍しい試みとして選ばれた。

また同町の香住B&G海洋センターが、地元紙との情報共有が活発として「B&G広報大賞 新聞の部の優秀賞」に選ばれた。